

## DST111 路面温度センサ



### 特長

- 非接触温度測定
- 路面の放射率が原因で発生する誤差を補正する独自機能付きで、放射率調整が不要
- 簡単な設置方法・メンテナンス
- 低いメンテナンスコスト
- 機械的可動部分なし
- 交通量に左右されない正確で安定した測定
- 高耐久性・全天候型
- 気温と湿度を計測
- ヴァイサラ ROSA 道路気象監視ステーションと容易に組み合わせて使用可能
- 携帯通信機器を用いて、遠隔地でもスタンドアローン型装置としても動作可能

DST111センサは、非接触式で路面温度を測定することが可能です。DST111は、路面から放射される赤外放射量を測定し、信号処理を行い路面温度を正確に測定します。

DST111は、市販されている多くの赤外線式センサでは誤差が見られる環境条件下でも、信頼できる測定値を得ることができます。晴れた夜間に放射冷却により路面温度が下がると、一般的な赤外線センサでは路面の放射率の影響を受けて最大-3℃までの誤差が生じますが、DST111は独自の設計によりこの誤差を補正して正確なデータを表示します。

DST111の設置方法は簡単で、路面の溝切りや道路を封鎖する必要がありません。携帯通信機器を用いることにより、遠隔地や橋梁上で使用可能なスタンドアローン型の理想的なセンサです。本センサは、柱などの道路脇にある既存の建造物にそのまま設置できる設計です。

DST111は、既存のヴァイサラROSA道路気象監視ステーションに取り付けて組み合わせ使用することも可能です。DSC111路面センサと組み合わせ、用途の広いスタンドアローン型の気象ステーションを構成します。

## 技術情報

### 電気仕様

電源供給	9~30 VDC
消費電力	33 mW
インターフェイス	
DST111	絶縁型 RS-485
DST111R	RS-232
コネクタ	M12(5ピン)
DST111	RS-485 および電源、オス
DST111R	RS-232 および電源、オス
ケーブル	3m、10m、25m 片側はコネクタなし DSC111への0.6m延長ケーブル

### 使用環境

動作温度範囲	-40~+60°C
動作湿度範囲	0~100%RH
CE 適合	IEC(EN)61326-1、
工業環境用	
振動	2G (IEC60068-2-6)

### 設置

測定距離	2~15m
測定範囲	10 mで直径80cm
水平線からの設置角度	30~85°
標準センサアームDM32ARM への取り付け(断面40mmx40mm)	

### 測定範囲

分解能	0.1 °C
表面温度	-40 ~+60 °C
時定数	1分
データ更新時間	30秒

### 機械的仕様

寸法(mm)	320 x 125 x 100
重量	1.6 kg



DSC111とDST111

# VAISALA

詳細は以下よりお問い合わせください。  
[www.vaisala.co.jp](http://www.vaisala.co.jp)  
[sales.japan@vaisala.com](mailto:sales.japan@vaisala.com)

Ref. B210471JA-A ©Vaisala 2010

本カタログに掲載される情報は、ヴァイサラと協力会社の著作権法、各種条約及びその他の法律で保護されています。私的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用(複製、送信、頒布、保管等を含む)をすることは、事前に当社の文書による許諾がないかぎり、禁止します。仕様は予告なく変更されることがあります。

CE